

大学におけるIRの取組

2023年11月28日（火）13:30～15:00

★ZOOMを利用したオンライン参加形式

※ 学校でも自宅でも受講可能です（先着95名）。

※ URL転送により複数のデバイスで参加することはできません（判明した場合は強制退出又は追加参加料を頂きます）。

※ 本セミナーは録画し、動画を提供する予定です（会員限定・無料）。ご参加できなかった方は録画視聴をお申込みください。

※ 一般の方には、DVDを販売（5,500円消費税込）する予定です。申込フォームよりお申し込みください。

日時
開催方法

参加料

会員：1名無料、追加2,200円 / 一般：5,500円

プログラムと講師略歴

■ 13:30～15:00

IR機能の構築による学修成果の可視化と内部質保証の取り組み —九州産業大学の事例—

せん そうてつ
千 相 哲 氏 【九州産業大学 副学長 IR推進室長】

1. IR導入の背景と目的

- (1) 学修成果の把握・可視化
- (2) 全学的な評価と改善
- (3) 内部質保証のエビデンスベースの評価

2. IR活動の推進と仕組みづくり

- (1) 学修成果に係るデータベースの構築
- (2) IR活動の推進とIRオフィサー
- (3) 内部質保証とPDCA

3. データ分析と公表・利活用

- (1) 教学IRデータ
- (2) 収集と利活用

4. IRを推進する際の課題—今後の展開

立教大学大学院社会学研究科博士後期課程単位取得満期退学、博士（社会学）。現在、九州産業大学地域共創学部教授、副学長、IR推進室長。専攻は観光学。

著書等：『九州観光学』（編著、晃洋書房、2018年）、『九州地域学』（編著、晃洋書房、2019年）、『国際ビジネス論を学ぶ』（共著、中央経済社、2020年）等